

# スキップ

No.22

2011年10月17日

J R 東海労働組合

秋の闘いシリーズ⑦

## SASの基準は厳しすぎると思いませんか！

### すべての運転士の皆さん！

睡眠時無呼吸症候群（SAS）の簡易検査で「自覚症状がないのに基準に引っかかってしまった」という方が多いと聞きます。それもそのはず、J R 東日本では「RDI」が「30」以上、J R 東海では「RDI」が「15」以上で、ハードルが高いからです。会社は「安全のため」と主張していますが、なぜこんなに基準に差が生じるのでしょうか。基準を見直すべきだと思いませんか？

### 社員の自己負担軽減を求めよう！

SASと診断されると、効果確認検査、治療器具（いわゆるシーパップなど）は社員の自己負担です。かなりの高額です。多くの社員が「負担が重すぎる」と言っています。会社の命令で負担させられているのです。J R 東海労は「業務上必要な費用だから会社が負担すべき」と主張していますが、会社は「健康管理だから負担しない」と、対立のままです。皆さん、これは理不尽だと思いませんか？

### SAS対応病院が少ないと思いませんか！

さらに、SAS対応病院の数が少ないため、長期の順番待ちが発生しています。J R 東海労は「対応病院の数を増やすべき」「名古屋セントラル病院でも対応できるようにせよ」と主張していますが、会社は「事情があって困難」の一点張りです。会社は、乗務復帰まで何ヶ月も待たされる社員の気持ちを理解しているのでしょうか。何よりも、直営の名古屋セントラル病院に設備がないことが不思議です。職場から改善のために、声を上げていきましょう！

### 労働協約・協定改訂の交渉経緯は明らかにされましたか？

国労、J R 東海ユニオン組合員の皆さん！すでに労働協約・協定改訂交渉が終了し、各組合で新たな労働協約が締結されたと思いますが、その交渉経過はご存じでしょうか。特に、J R 東海ユニオンの掲示板には交渉経過は貼られたのでしょうか？SASの交渉経過についてだけでも、役員に尋ねてみてはいかがでしょうか。